

河岸侵食による堤防決壊の現象把握を行うため、 国内最大級の大規模実験を実施

～千代田実験水路を使った大規模実験をオンライン配信します～

北海道開発局及び寒地土木研究所では、大規模水害時における被害軽減技術の開発に向け、有識者のご意見をいただきながら、堤防決壊に関する特性の把握を行っています。

十勝川千代田実験水路は、実物大河川実験施設を用いた実験・研究により、堤防破壊プロセスや河床変動などの土砂移動等を解明し、安全で安心できる国土づくりや美しい国土づくりに資する成果を得ることを目的としています。

この度、十勝川千代田実験水路内に、実物大規模で湾曲した河川を造成し、河川の湾曲外岸部における侵食による堤防決壊に至る過程を再現する実験を、下記のとおり実施します。

今回の実験で得られた知見を踏まえ、堤防決壊現象等の発生要因や侵食現象を解明するとともに、有効な対策の検討を行っていきます。

実施日時

令和3年6月24日(木)7:00～16:00(9時間程度)

実施場所

十勝川千代田実験水路(中川郡幕別町相川地先)

なお、詳細については、以下のサイトをご覧ください。
(北海道開発局のホームページにリンクします)

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/release/slo5pa00000050th-att/slo5pa0000008748.pdf>